

可とう管に関する検査基準 KHKS0803 (2014) 平成 26 年 5 月 12 日改正

本出版物は、「可とう管に関する検査基準 KHKS 0803(2009)」(平成 21 年 10 月 14 日制定)と以下の新旧対照表をご参照の上ご利用ください。

新	旧
<p>《P.6》 7.5.2 非破壊試験 溶接部の非破壊試験は、次による。 a) (略) b) (略) c) 非破壊試験に従事する者は、(一社)日本非破壊検査協会、ASNT (American Society for Nondestructive Testing, Inc. - 米国非破壊検査協会)などの第三者機関により技量を認められた者でなければならない。 (略)</p>	<p>《P.6》 7.5.2 非破壊試験 溶接部の非破壊試験は、次による。 d) (略) e) (略) f) 非破壊試験に従事する者は、(財)日本非破壊検査協会、ASNT (American Society for Nondestructive Testing, Inc. - 米国非破壊検査協会)などの第三者機関により技量を認められた者でなければならない。 (略)</p>

新

《P.10》

様式例

フレキシブルチューブ 加圧試験記録

試験を実施した者
責任者氏名 印
担当者氏名 印

番号			
製造者の名称			
試験実施場所			
試験実施年月日			
品名・型式(機器番号)			
型式仕様	最大の設計圧力	MPa	
	最高の設計温度	℃	
	使用厚さ	mm(実測値 mm)	
	機器の処理容積等	呼び径、外径又は内径 A, mm	
構造図面	図面名称	図面番号	材質
許容応力	設計温度の許容引張応力 σ_a N/mm ² 試験温度の許容引張応力 σ_0 N/mm ²		
加圧試験圧力	$P_{4t} = 4P \times \sigma_0 / \sigma_a$ MPa		
試験の結果	合格 / 不合格		
備考			

年 月 日

検査機関名

承認	確認	担当

備考1: 構造図面には、設計条件、各部材の材料の種類の記事並びにベローズ及びブレードの形状・寸法・巻数が記載されていること。

備考2: 図面番号には履歴を含めること。

旧

《P.10》

様式例

フレキシブルチューブ 加圧試験記録

試験を実施した者
責任者氏名 印
担当者氏名 印

番号			
製造者の名称			
試験実施場所			
試験実施年月日			
品名・型式(機器番号)			
型式仕様	最大の設計圧力	MPa	
	最高の設計温度	℃	
	使用厚さ	mm(実測値 mm)	
	機器の処理容積等	呼び径、外径又は内径 A, mm	
構造図面	図面名称	図面番号	材質
許容応力	設計温度の許容引張応力 σ_a N/mm ² 試験温度の許容引張応力 σ_0 N/mm ²		
加圧試験圧力	$P_{4t} = 4P \times \sigma_0 / \sigma_a$ MPa		
備考			

年 月 日

検査機関名

承認	確認	担当

備考1: 構造図面には、設計条件、各部材の材料の種類の記事並びにベローズ及びブレードの形状・寸法・巻数が記載されていること。

備考2: 図面番号には履歴を含めること。